

## 【応募用紙】

### 1 応募者概要

氏名または 団体名	(ふりがな: ) なこだたいようこうえんあいごかい 荇子田太陽公園愛護会		
代表者の 役職・氏名 (団体の場合)	(ふりがな: ) (役職) 会長 (氏名) 増田 健一	会員数 (団体の場合)	(令和元10月現在) 117 名
ホームページ アドレス	https://www.facebook.com/JoyofRoses	活動開始年月	昭和・平成 13年 10 月
活動地域 (複数選択可)	① 横浜市 ( 青葉 ) 区 2 横浜市全域 3 その他( )		
活動分野 (複数選択可)	1 川・海・水 ② 緑・樹林 3 農業 4 3R ⑤ 環境教育・学習 6 生物多様性 7 地球温暖化対策 8 その他( )		
活動の目的や ねらい	ボランティアによる公園の緑化とバラ園の管理運営を適正にし、地域に憩いの場をつくるなど、地域福祉の向上に寄与する。		
過去に受けた表彰 および受賞年度	●全国花のまちづくりコンクール奨励賞(2009.10) ●東急(株)「みど*リンク」アクション入賞(2012 年度) ●横浜市公園愛護会表彰(2013.11) ●(公財)都市緑化機構・第一生命財団「みどりの環境プラン大賞ポケット・ガーデン部門」コミュニティ大賞(2016.11)		

### 2 最近3年間の主な活動

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、 発行部数等	詳細内容
平成 29 年 度	ローズフェスティバル(5/14)	50 人	おやじの会「フリーマーケット」と共催し、3,000人以上の来客 3年生(60人)がサルビアを植栽した際に、花壇の土や花の管理を指導 公園愛護会員と近隣住民(7月:約280人、11月:約321人)による公園清掃。 公園愛護会員と地域(25人)との交流芋煮会(秋バラ鑑賞を含む)。 3年生(59人)がパンジーを植栽した。花壇の土や花の管理を指導 毎週水曜日と日曜日9時から12時までバラと花等の植物管理(年間で計100回実施、延べ1,500人が参加)
	荇子田小学校花植栽(5/31)	7 人	
	さわやかデー(7/22・11/19)	各月10人	
	芋煮会(11/2)	25 人	
	荇子田小学校花植栽(11/9)	7 人	
平成 30 年 度	太陽公園ボランティア	10人~18人	
	ローズフェスティバル(5/20)	52 人	
	さわやかデー(7/7・11/18)	各月10人	
	芋煮会(11/4)	40 人	
	荇子田小学校花植栽(11/5)	7 人	
太陽公園ボランティア	10人~18人		

令和元年度	ローズフェスティバル(5/19)	55人	おやじの会「フリーマーケット」と共催し、4,000人以上の来客
	荇子田小学校花植栽(7/11)	10人	3年生(60人)がホーチュラカを植栽した際に、花壇の土や花の管理を指導
	さわやかデー(7/6・11/16)	各月10人	公園愛護会員と近隣住民(7月:約45人、11月:約321人)による公園清掃
	芋煮会(11/3)	40人	公園愛護会員と地域(約22人)との交流芋煮会(秋バラ鑑賞を含む)
	荇子田小学校花植栽(11/9) (荇子田公園)	10人	3年生(60人)がスイセンを植栽した。花壇の土や花の管理を指導
太陽公園ボランティア	10人~18人	毎週水曜日と日曜日9時から12時までバラと花等の植物管理(令和元年10月末時点で計90回実施、延べ1,350人が参加)	

### 3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり	定例報告 さわやかデー交流会 荇子田自治会パトロール隊	毎月5日の自治会役員会において、荇子田太陽公園他4公園(荇子田公園、荇子田朝霧公園、荇子田旭公園、荇子田夕日公園)の状況を説明している。 年2回(7・11月)、地域内5公園の清掃活動を行っている。 芋煮会や自治会主催の各イベント(秋祭り・防災訓練・どんど焼き)に参加し交流を図っている。 毎週火曜日・金曜日の午後地区内をパトロールしており、各公園に立ち寄りゴミ清掃をする傍ら公園の異常の有無について連携を図っている。
学校との関わり	荇子田小学校 青葉保育園	5年前から3年生全員が荇子田太陽公園の花壇に年2回花を植栽している。校外学習でバラ園に来ており、その延長で花植栽を提案した。 5年前から3年生全員が荇子田公園のフェンス際にスイセンを植栽している。 太陽公園は園児の遊び場であり、今年から園児が太陽公園の花壇に菜の花の種をまいている。
他の市民団体との関わり	おやじの会 明月会	ローズフェスティバル&フリーマーケットを共催するとともに定例会にも参加している。労力の提供も受けている。 明月会(はまロードサポーター)と相互協力(はまロード作業支援・太陽ローズガーデン作業支援)を図っている。
企業等との関わり	三橋緑化興業	三橋緑化興業の社員がJORの会員であり、また地元企業でもあるので様々な資機材の提供を受けている。(芝生やレンガなど)
行政との関わり	青葉土木事務所・環境創造局公園緑地維持課	公園愛護会活動報告書を定期的に送っている。 公園管理の助成として、ほうき等の資材、飲物の提供を受けている。 今年の4月、花壇を耕運機で耕していただいた。また毎年花苗や球根の提供を受けている。 年間助成金3万円を受けている。

	都市整備局地域まちづくり課	ヨコハマ市民まち普請事業において、平成 30 年度整備提案に選考された。500 万円の助成を受けて、荏子田太陽公園内に「太陽ローズハウス」（地域住民の憩うことができ、交流するための機能を持つコミュニティ拠点）を整備した。
その他、環境以外の分野との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読売新聞</li> <li>● タウンニュース</li> </ul>	毎年 5 月のローズフェスティバル&フリーマーケットの記事を掲載 同上

#### 4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

※立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。

※個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

- 平成 13 年 1 月、荒れ果てて治安が良くなかった公園にログハウスを建てて明るい公園を作ろうと着手した荏子田おやじの会（荏子田小学校在籍の親を中心とするグループ）の後を継いで、同時期に設立された JOR（Joy of Roses の略。「バラ育てを楽しみながら、公園や街にバラが咲く美しく、明るい街にしたい」という考えを持つ人の集まり。）と公園愛護会がバラ花壇作りを提案した。
- 当初会員数は数名程度であったが、現在は 117 名にまで増え、バラの数も 20 本程度から 230 本まで増やした。ホームページやロコミで会員数が年々増え、バラの本数も増やすことができた。バラのマイローズ（バラの苗代と管理料を寄附してもらい代わり、バラに名前を付けられる仕組み）希望者が増えたため、自然に本数も多くなった。愛護会員数は JOR と同数であるが、実働愛護会員数は 40 名である（愛護会と JOR は、活動の場面で名称を使い分けているが、組織としての実態は同一。）。
- 平成 16 年 5 月からローズフェスティバルを開催するようになった。  
内外にアピールし、太陽ローズガーデンのすばらしさを伝えると同時に地域内のコミュニケーションを図ることが目的である。

#### 5 今までの活動

##### 活動の目標・ねらいに対する成果

- 荏子田太陽公園開設時は、誰も近寄らず、治安が良くなかったが、地域に憩いの場を作ることを目指して公園整備を続け、いまや小学校の学習の場、保育園の遊びの場、市民の憩いの場となっている。施設内の門柱・パーゴラ等はすべて DIY である。これも売りの一つになっている。
- 平成 31 年 4 月に太陽ローズハウスが完成するとともに、バラ以外の花・植物を植栽するようになった。  
地域による地域のための憩いの場づくりとボランティアによる公園づくりを終局の目標としたい。

##### 生物多様性に関する取組（生物多様性特別賞の選考の参考とします）

※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。

（1 ページ「生物多様性特別賞について」に事例を記載しています。）

- 荏子田小学校 3 年生に毎年 2 回、季節季節の花を植えさせ、植物学習をしている。  
花壇耕作時、みみずの果たす役割（土を肥やし、土を健康にする）も教えている。  
近くの保育園の園児には、種をまかせ、種からの植物育成を教えている。

## 6 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のためにどう引き継いでいくのかも含めて具体的に記入してください。

- バラ花壇は従来通り管理育成をし、今後は病気に強いバラを植栽する。
- バラ以外の花も植栽し、花の途切れない公園にする。
- 荏子田小学校の生徒、保育園の園児の学習も充実化する。(ハウス内での座学教室)
- 活動継続のために、現在おやじの会と連携を図っており、さらにこれを密にして活動を継続していきたい。
- 太陽ローズハウスを活用して、バラを中心とした植物管理育成の講座を設ける。

## 7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

※最も注目してもらいたい／評価してもらいたい取組や、これまでの項目に当てはまらないPRポイントについて具体的に記入してください。

- 荏子田太陽公園愛護会(太陽ローズガーデンボランティア)は、毎週水曜日と日曜日の午前9時から12時まで活動しており、参加者も毎回10名～18名参加している。今年の台風でパーゴラが大きく傾いたが、すぐに復旧させた。様々な職経験者がいるのも自慢の一つである。
- 毎年5月第三日曜日に太陽ローズフェスティバル&フリーマーケットを開催しており、そのお客様も3,000人を超えている。
- バラシーズンになると、毎日100人以上のお客様が見えている。
- 過去に、バラ雑誌「ランドスケープデザイン・マイガーデン」表紙になったり、「バラ大図鑑」(別冊NHK趣味の園芸、2014出版)でも「バラを見るおすすすめスポット」として紹介してもらっている。
- 今年の4月に太陽ローズハウスが完成し、太陽公園愛護会(太陽ローズガーデンボランティア)の拠点となった。公園来客者にも「憩い」の場として寛いでもらえる。
- 今年4月森ノオト主催「オープンガーデンとは」講座受講者を対象に太陽ローズハウス内で講演。  
2016.9 公益財団法人静岡県グリーンバンク緑化ボランティアリーダー養成講座(上級コース)受講者(30人)、2017.10 公益財団法人栃木県民公園福祉協会緑化ボランティアリーダー養成講座にも赴き、ボランティアのあり方について講演をした。(20人)。また本年10月15日にも太陽ローズハウス内で静岡県グリーンバンク緑化ボランティアリーダーの皆さんに(30人)「太陽ローズガーデン18年のあゆみ」を講演している。

\*夢に向かっての  
進化のあゆみ！



北東角の道路から見上げる 2001年9月



東側斜面と園路 2001年9月





北側斜面と園路 2001年 9月



2001.9.



2002年2月から毎週日曜日佳子田おやじの会の  
有志とJORの有志が、花壇の造成と花壇の仕切り  
として、枕木を設置 2002年6月





東側道路沿いアーバー建設中 2004年4月22日



北側の水場基礎作り 2013年 3月

## \* Do It Yourself!

東急電鉄の第一回「みどりんく」  
に応募し、合格。  
支援金でインフラ整備をした。



後一息で完成



基礎造り



北側入り口門柱完成 2013年 4月





丘の北側斜面ベンチ置場完成 2013年4月



アーチ取り付け前



アーチと階段工事 2013年2月





アーチと階段完成 2013年 2月27日



2017年5月21日の風景



東と北斜面の土留めの作業  
資材:擬装平板と杭



2012年1月～4月の間に、東急電鉄の「みどりんく」アクションの支援金で、水場、門柱、ベンチと掲示スペース、中段の3つのベンチ、土留めの一分の工事が出来たことは、極めて顕著な花壇の進化である。



**第一生命財団**  
**ポケット・ガーデン部門**  
 丸太の土留めを擬装平板に  
 園路の枕木を平板と植栽に  
**コミュニティー大賞**  
**100万円**



造成前  
 2016年10月



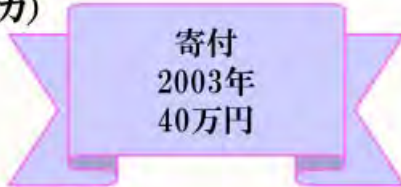
スケッチ図：赤澤

造成後  
 2017年3月

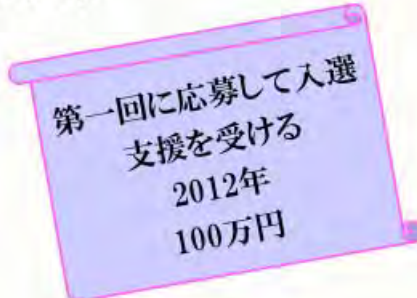
⑤企業の社会的支援、CSR corporate social responsibility

☆サン・マイクロシステムズ(アメリカ)

同社日本支社勤務の”おやじの会”会員が  
 本社にJORのプロジェクトを紹介し、  
 40万円の寄付を取りつけてくれた。



☆東急電鉄「みど\*リンク」アクション





☆都市緑化機構  
☆第一生命財団



太陽ローズガーデン  
第27回  
“緑の環境プラン大賞”  
ポケット・ガーデン部門  
コミュニティー大賞受賞  
100万円  
2016年11月

・太陽公園（ローズガーデン）と地域との繋がり

- My Roseに参加している皆さま
- 保育園、幼稚園、小学校、老人介護施設、バラ愛好家の皆さま



保育園の感謝会  
6月&12月





**荇子田小学校3年生**

課外授業でTRGを訪れ、草花の植栽を楽しんでいます。  
学習発表会で学校に行くこともあります。



青葉保育園や愛和太陽幼稚園の子どもたちもバラの季節に、お散歩で公園のバラを愉しんでいます。

2018.11.16 荇子田公園スイセン植栽

2017.11 荇子田公園スイセン植栽





2019.11.12 荇子田公園スイセン植栽



\*人が寄り付かなかった公園が安心して憩える明るく美しい場所に







## バラを見る おすすめ スポット

### 荇子田(えこだ)太陽公園

- TEL: 045-971-2300(青葉区青葉土木事務所)
- 〒225-0005 横浜市青葉区荇子田3-21-5
- <http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/00life/16doboku/kouen/kouen080.html>

地域のバラ愛好家によるボランティアが管理・運営するバラ園がある。世界ばら会の「榮譽の殿堂入りのバラ」が見られる。

### 全国56か所のバラ園の一つとして紹介

神奈川県では他に 生田緑地バラ園、横浜イングリッシュガーデン、港の見える丘公園、花奈ガーデンフラワーセンター大船植物園



## 太陽ローズハウス落成式、2019年3月31日

祝

念願のTRHが増田会長の情熱と行動力と人脈そして、JORの会員の皆さまと荇子田地区の皆さまのご支援とご協力により、完成しました。

Joy of Rosesの会則に、青葉区荇子田3丁目25-2所在の太陽ローズハウスが拠点であることを記載しました。

当初の皆さまからの寄付金の予約が、このプロジェクトの遂行の為に、多大な推進力と成ったと言っても過言ではありません。寄付金、献品等のご協力有難うございました。



# TRGの風景写真











北東フェンス外側から







ルタント会... (川崎区) 理事で...  
ステップ」(川崎  
府寛之社長(40)ら  
用者らの自立支援にかかわ

### 遊歩道 香りに包まれて 青葉区

横浜市青葉区の桂子田太陽公園のバラ花壇「太陽ローズガーデン」で、バラが見頃を迎えた。

2001年に住民らが斜面に花壇の造成を始め、「Joy of Roses (バラの会)」(増田健一会長)らのボランティアが毎週剪定や草刈りを続けている。園内には遊歩道「バラがむすぶ小径」が設けられ、市の花でもあるバラ約230株が立体的に色とりどりの花を咲かせている。増田さんは「今年は大雨もなく、つぼみも多かった。例年以上に奇麗に咲いた」と話す。

19日には午前10時から「太陽ローズフェスティバル」が開かれ、フリーマーケットなどが催される。荒天の場合は中止。問い合わせは増田さん(090・8117・5355)へ。



子田太陽公園では、階段を上り下りして、バラの花と香りを楽しめる

### バラが彩る横浜

争中、んは、突き上げるような衝撃で目を覚ます(花瀬)